

AKAI®
PROFESSIONAL

FIRE

ユーザーガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク



このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。



このマークは、適切な電圧で機器をしないと、感電の恐れがあるという警告です。



このマークは、ご利用出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、以下の使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を必ずお読みください。
2. 注意事項を必ずお守りください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むその他の音楽機器など、熱を生じる機器の近くには置かないで下さい。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに乗せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフターサービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドホンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
17. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。



このマークのついた製品は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に、アダプタのアース線を接地し、ご使用ください。

inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート部
東京都港区南麻布 3-19-23 オーク南麻布ビルディング 6 階
[Web] akai-pro.jp
[サポート] akai-pro.jp/support/

ユーザーガイド

はじめに

Fire をお買い上げいただきありがとうございます。私たち Akai Professional は、音楽がどれほどお客様にとって重要かを考えた上で、「最高のパフォーマンスにする」ということを念頭に、製品を開発しております。

同梱物

Fire 本体
USB ケーブル
ソフトウェア・ダウンロードカード
ユーザーガイド / 保証書(本書)

サポート

本製品の最新情報（システム要件や互換情報など）は、AKAI Professional の Web サイト akai-pro.jp/をご確認ください。また、修理や使用方法などのお問い合わせは、カスタマーサポート akai-pro.jp/support/にご連絡ください。

セットアップ

通常 Fire は自動的に FL Studio で認識され、読み込まれます。そうでない場合は、以下の手順に従ってください。

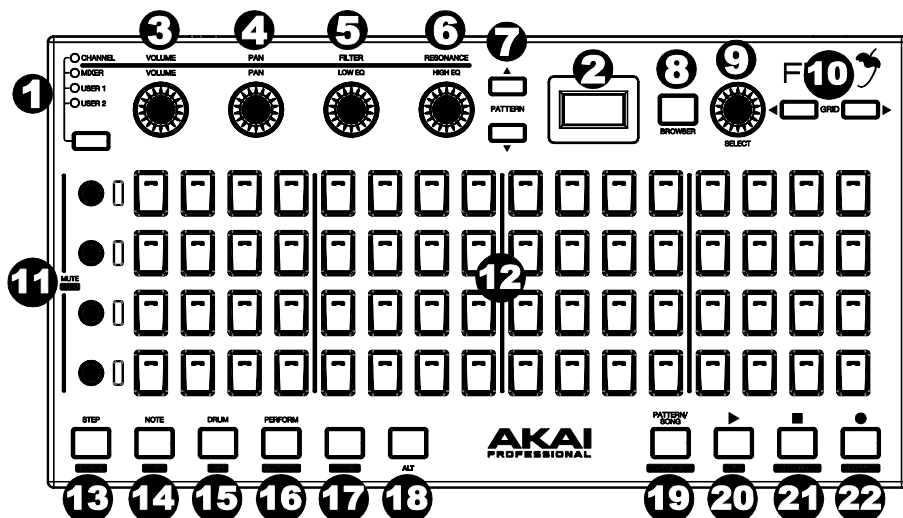
FL Studio で Fire を設定

注：MIDI はオーディオを送信しません。MIDI ノートとコントロールデータ(ノブの動き、サウンド/プログラムの変更)を送信します。

1. 同梱の USB ケーブルを使用して、Fire の USB ポートをコンピュータの USB ポートに接続します。
2. コンピュータで FL Studio を開きます。
3. FL Studio のオプションメニューで「MIDI リモートコントロールを有効にする」を選択し、MIDI 入力を有効にしてください。
4. メインメニューから「オプション」>「MIDI 設定」を選択して、MIDI 設定を開きます。
5. 「MIDI 入力選択」を選択して、検出されたコントローラー・デバイスのリストを表示します。
6. 「Fire」または「USB オーディオ・デバイス(一般的コントローラ)」を選択し、有効化のスイッチをクリックします。
7. ボタンを押すか、Fire のつまみを回して MIDI データが送信されていることをテストします。コントローラのデータが受信されるたびに、FL Studio のメインパネルにある MIDI アクティビティライトが点滅します。

特徴

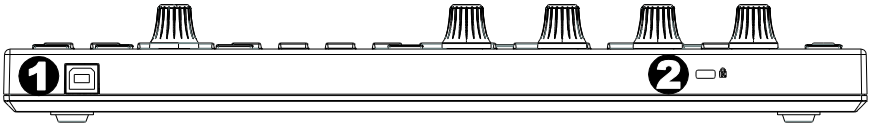
トップパネル



- Modes - Channel Rack, Mixer, User 1, User 2:** このボタンを押すと、チャンネルラック（プレイリストトラックのインストゥルメントとエフェクトプラグインを保持）、ミキサー（トラックの選択、ラックの再生、レベルの調整が可能）とカスタマイズ可能なユーザースロットの2つのモードが切り替わります。
- ディスプレイ:** コントローラから選択されたメニューとオプションを表示します。
- Volume:** 選択したチャンネル/トラックの音量を調節します。
- Pan:** チャンネル/トラックのL/Rバランスを調整します。
- Filter/Low EQ:** フィルターはサウンドから周波数を削除します。ローEQファンクションは、サウンドの低音域を調整します。
- Resonance/High EQ:** Resonance はカットオフレベルに近い周波数帯域をブーストしてシャープなサウンドを作ります。High EQ機能は、サウンドの高音周波数を調整します。
- Pattern Buttons:** これを押して、プレイリストのパターンを選択します。パターンにはノートまたはオートメーションデータを含めることができます。
- Browser:** プロジェクト、サンプル、プリセット、プラグインを選択します。
- Select:** このノブを回してチャンネル/トラックにスクロールします。このノブを押し続けると、選択したチャンネル/トラックが有効になります。
- Grid:** グリッドモードになります。
- Mute/Solo:** チャンネルをミュートまたはソロに設定できます。
- Button Pads:** 選択したチャンネルのステップ・シーケンサーで、楽器を演奏します。
- Step Sequence/Accent:** ステップ・シーケンサーが起動します。Shift キーを押しながらこのボタンを押すと、アクセント機能が選択され、MIDI ノートのベロシティが調整されます。
- Note/Snap:** このボタンを押すと、ノート録音モードに入ります。Shift キーを押しながらこのボタンを押すと、クリップがグリッドに移動してクオンタイズする方法を選択できます。
- Drum/Tap:** ドラムモードになります。Shift を押しながらこのボタンを押すと、タップモードになります。
- Perform/Overview:** 実行モードになります。Shift キーを押しながらこのボタンを押すと、概要モードに切り替わります。

17. **Shift:** このボタンを他のボタンと同時に押すと、サブ機能が有効になります。例えば、Shift キーを押しながら停止ボタンを押すとカウントダウンがオンになります。
18. **Alt:** 特定のボタンから追加の機能にアクセスするには、このボタンを押します。たとえば、Alt キーを押しながらミュートボタンを押してそのチャンネルを選択します。
19. **Pattern Song/Metronome:** パターンまたはソングを選択します。Shift を押しながらこのボタンを押すと、メトロノーム機能が選択されます。
20. **Play/Wait:** クリップを再生します。このボタンを押して Shift キーを押すと、ノートデータが受信されたときにのみ再生または録音を開始されます。
21. **Stop/Countdown:** 再生や録音を停止します。Shift を押しながらこのボタンを押すと、録音が始まる前にカウントインが開始されます。
22. **Record/Loop Record:** 録音を開始します。Shift を押しながらこのボタンを押すと、何回も連続で録音ができます。

リアパネル



1. **USB ポート:** コンピュータの USB ポートにコントローラを接続して、本体に電源を供給し、MIDI データを FL Studio に送信します。
2. **Kensington® Lock:** セキュリティケーブルと本体を接続します。

付録

技術仕様

パワー	USB 経由
サイズ (W x D x H)	1316 x 166 x 43 mm
重量	760g

仕様は予告なしに変更されることがあります。

商標とライセンス

Akai Professional は、米国およびその他の国で登録された inMusic Brands、Inc.の商標です。Akai Professional および MPC は、InMusic Brands、Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。FL Studio は Image-Line の登録商標です。Kensington と K&Lock のロゴは ACCO Brands の登録商標です。macOS は Apple Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。他のすべての製品名、会社名、商標、商号は、それぞれの所有者のものであります。

